

令和6年4月15日

各位

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門  
農業生物科学講座 昆虫学分野 准教授候補者選考委員会  
委員長 松岡 健

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門  
農業生物科学講座 昆虫学分野  
准教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり大学院農学研究院 資源生物科学部門 農業生物科学講座 昆虫学分野准教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

## 1. 職・人員

准教授・1名

## 2. 所属・専門分野

今回採用する准教授は、大学院農学研究院 資源生物科学部門 農業生物科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 資源生物科学専攻 農業生物科学教育コース担当教員となります。

当該職が担当する昆虫学分野は、植物育種学分野、作物学分野、植物生産生理学分野、植物病理学分野、園芸学分野、動物学分野、昆虫ゲノム科学分野、天敵微生物学分野、天敵昆虫学分野、生物保護管理学分野、農業生産生態学分野、衛生昆虫学分野、昆虫DX分野、昆虫食科学分野、昆虫産業創生学分野とともに農業生物科学講座を構成しています。

農業生物科学講座は、農作物を中心とした農業生物資源の安定供給、革新的生産技術、保護管理、有効利用、および持続的圃場管理等に必要な植物、動物、昆虫、微生物、生物環境等に関する研究を担当し、高生産性・高品質な農作物の開発、分子育種、植物防疫、天敵・病害虫管理、昆虫工場、並びに農業生態系の維持に関する先端的知識と技術の確立を目指しています。

当該部門、当該講座の目標を実現するにあたっては、農業生物資源の持続的安定供給法の確立や生物資源の保護管理が重要です。特に、昆虫学分野では、昆虫分類学を基盤とした昆虫類の生物多様性の解明およびその保全に関する教育研究が不可欠です。

そのなかでも、

領域1) 形態・分子情報に基づく昆虫の分類と生物多様性解明に関する教育研究

領域2) 昆虫類における寄主-寄生者の生態に関する教育研究

領域3) アジア・太平洋地域産昆虫類のインベントリー構築に関する教育研究

における卓越した研究業績を有し、昆虫相を中心とした生物資源の保全・利用と、それに関わる多様性の解明に関する教育研究を推進しうる方を求めます。

## 3. 採用予定時期

令和6年9月1日以降、可能な限り早い時期

## 4. 応募資格

博士の学位を有し、熱意をもって教育研究活動に取り組む方

## 5. 担当授業科目

(1) 大学院

・大学院修士課程

(資源生物科学専攻農業生物科学教育コース)

昆虫多様性学、農業生物科学プロジェクト演習、農業生物科学輪講、農業生物科学演習  
第一、第二、演示技法Ⅰ、Ⅱ等

(国際コース)

農業生物科学特論等

・大学院博士後期課程

(資源生物科学専攻農業生物科学教育コース)

農業生物科学特別実験、農業生物科学特別講究、農業生物科学特別演習等

(国際コース)

農業生物科学特別実験等

(2) 学部

(生物資源生産科学コース農学分野)

基礎昆虫学Ⅰ、Ⅱ、応用昆虫学Ⅰ、Ⅱ、農学実験第一、第二、第三、分子生物学実験、  
化学実験、科学英語、卒業研究等

(担当可能な基幹教育科目)

自然科学総合実験、課題協学、基幹教育セミナー等

(国際コース)

必要に応じて担当する

6. 提出書類（書類の(1)と(2)は下記 URL の様式を用いて作成願います)

(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template>)

(1) 略歴書

(2) 業績目録（新しい順に記載）

I 原著論文：著者名（本人の氏名に下線を、また責任著者に\*を記すこと）、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁（または論文番号）、発行年、最新の IF (JCR) と被引用数 (Google scholar) を (i) 査読付き雑誌、(ii) 査読なし雑誌、(iii) その他、で区分して記載すること。(i)～(iii)の区分について、それぞれ上記の領域1)、2)、3)、およびその他に分類して記載してください。

II 著書（著者名、題名、発行所、発行年）

III 総説・解説等（著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁、発行年）

IV 特許（発明者名、発明の名称、特許番号もしくは特許出願番号、特許登録年月もしくは特許出願年月）

V 学会での受賞（受賞者名、賞の名称、受賞内容、学会名、受賞年月）

VI 国際学会等招待講演（講演者名、講演題目、講演学会名、講演年月）

VII 外部資金導入実績（名称、研究課題名、代表・分担の別、期間、金額：総額と応募者への配分額を記す、競争的資金とその他に分けてください）

VIII 教育実績：担当授業科目等

IX その他（資格等）

IX 研究者情報（Scopusあるいはリサーチマップ等の研究者情報のURLを記載してください）

X その他（資格等）

主要論文（第一著者、または、責任著者に限る）の電子ファイル（5編）

(4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負（1,500字程度：これまでの研究を活用して、着任後、昆虫学の研究とその展開にどのように取り組むのかについての中期、長期構想を必ず含めてください）

(5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負（1,500字程度）

教育実績のない場合、今後の教育に対する抱負

(6) 推薦者に関する情報

応募者の教育・研究などについて問い合わせのできる方 2名の氏名、所属、応募者との関係、および連絡先（メールアドレスを含む）

#### 7. 提出書類

(1)、(2)、(4)から(6)のWord形式の電子ファイル、および(1)から(6)のPDF形式の電子ファイルをzip形式でまとめてください。また、提出されるファイル名には氏名を明記願います。

#### 8. 面接等

審査の過程でプレゼンテーションおよび面接を行います。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。また、オンライン面接による選考を行う場合があります。

#### 9. 勤務地

九州大学伊都キャンパスウエスト5号館（福岡市西区元岡744）

#### 10. 応募の事前登録と提出書類のアップロード方法

(1) 事前登録：下記の書類提出に関する連絡先（事務局）\* に、応募する旨のメールを令和6年5月20日（月）の17:00（日本標準時）までに送信してください（メールのタイトルを“九州大学昆虫学分野准教授応募ー応募者氏名”としてください）。提出書類のアップロード先（九州大学ファイル共有システム Proself）のURL を返信します。

(2) 提出書類のアップロード方法：返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ&ドロップし、アップロードをクリックすると、提出となります。Proself には、提出書類を提出締切日までにアップロードしてください。アップロード後は、提出した旨を事務局宛にメールで連絡してください。提出ファイルの受け取りの確認をメールでご連絡します。

(3) 事前登録締切日：令和6年5月17日（金） 17:00（日本標準時）

提出書類アップロード締切日：令和6年5月20日（月） 17:00（日本標準時）

#### \*書類提出に関する連絡先（事務局）

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門 農業生物科学講座 昆虫学分野 准教授候補者選考委員会事務局：

E-mail: kontyu\_saiyou@agr.kyushu-u.ac.jp

#### 11. 公募に関する問い合わせ先

九州大学大学院農学研究院 生命機能科学部門 生物機能分子化学講座  
松岡 健（選考委員長）

E-mail: kontyu\_saiyou@agr.kyushu-u.ac.jp

#### 12. 労働条件等について

(1) 業務内容：九州大学大学院農学研究院における教育・研究

(2) 雇用期間：期間の定めなし

(3) 試用期間：試用期間あり（3ヶ月）

(4) 就業場所：九州大学大学院農学研究院（福岡市西区元岡744）

(5) 就業時間, 休憩時間, 時間外労働：同意に基づき専門業務型裁量労働制を適用し、1日7時間45分働いたものとみなされます

(6) 休日：土, 日, 祝日, 12/29～1/3

(7) 賃金：年俸制（令和2年4月1日導入の年俸制）

なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します

(8) 加入保険：雇用保険, 労災保険, 健康保険, 厚生年金

- (9) 募集者の氏名又は名称：九州大学大学院農学研究院
- (10) 受動喫煙防止措置の状況：敷地内全面禁煙

### 13. その他

- (1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）の精神に則り、教員の選考を行います。
- (2) 九州大学では「障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」および「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (3) 九州大学では、平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記載願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。
- (5) 本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページを参照してください。  
(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp>)
- (6) 送付されたデータは選考以外の目的には使用しません。
- (7) 給与等についての規定および労働条件、その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先：

国立大学法人九州大学職員給与規定：

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf>)

国立大学法人九州大学年俸制給与（教育職基本年俸）の適用に関する細則：

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>)

問い合わせ先：九州大学農学部等総務課庶務係 電話：092-802-4505

**Recruitment of Associate Professor**  
Faculty of Agriculture, Kyushu University

**Outline:**

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and research for appointment as a Associate Professor in the Entomological Laboratory, Division of Agrobiological Science, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

The goal of the Division of Agrobiological Science is to systemically train superior researcher with a deep understanding and high insight on the sustainable and stable supply, innovative production technology, protection management, and preservation of biological environment of food resources organisms. The division systematically organizes each subject from the perspective of the basic, advanced and practical sciences, and undertakes multilayered education under the assignment and collaboration of each research field within the major and under the supervision system.

Division of Agrobiological Science consists of 15 laboratories: Entomology, Plant Breeding, Crop Science, Plant Production Physiology, Plant Pathology, Horticultural Sciences, Zoology, Insect Genome Sciences, Insect Pathology and Microbial Control, Insect Natural Enemies, Bioresources and Management, Agroecology, Sanitary Insect Science, Creative Science for Insect Industries, Insect Food Science, and Insect DX.

To realize the goals of the department and the division concerned, it is important to establish sustainable and stable supply methods for agricultural biological resources and to protect and manage biological resources. In particular, in the field of entomology, education and research on the elucidation of insect biodiversity and its conservation based on insect taxonomy is essential.

We intend to hire an Associate Professor who will focus on developing education and research in the following areas:

- 1) Taxonomy, systematics, and biodiversity of insects based on morphological and molecular data.
- 2) Ecological study of relationships between hosts and parasitoids (parasites) of insects.
- 3) Inventorying the insect fauna of the Asia-Pacific region.

We welcome researchers to apply for this position who have attained a high level of achievement in 1) – 3) above, and who can develop these skills into educational curriculum and research of conservation and utilization of biological resources (especially of insects) and their biodiversity.

**1. Number of Positions Offered:**

One Associate Professor

**2. Institution:**

Position affiliation:

Entomological Laboratory, Division of Agrobiological Science, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

The appointee will join the teaching staff of the Program of Agronomy, the Agricultural Resources, Engineering and Economics course in the School of Agriculture and the Agrobiological Science course in the Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences.

**3. Date of Appointment:**

The successful candidate will take up the post as soon as possible after the endorsement of the appointment at the professor's meeting of the Faculty of Agriculture, Kyushu University.

**4. Qualifications:**

- (1) Ph.D. degree or equivalent degree, or expected to obtain Ph.D. degree before appointment.
- (2) Able to work with enthusiasm for student education and research guidance as both an undergraduate and graduate school teacher.

**5. Educational Duties:**

The successful candidate will be expected to teach the following subjects and supervise research activities at both the undergraduate and graduate levels using Japanese, with some of the teaching and

supervision also done in English.

(1) Graduate School of Bioresources and Bioenvironmental Sciences

• Master's Course

(Agrobiological Science Course)

Insect Biodiversity, Project research in Agrobiological Science, Advanced studies in Agrobiological Science I, II, etc.

(International Course)

Agrobiological Science, etc.

• Doctorial Course

(Agrobiological Science Course)

Research training on Agrobiological Science, Advanced topics on Agrobiological Science, Tutorial on Agrobiological Science, etc.

(International Course)

Research training on Agrobiological Science, etc.

(2) Undergraduate School

(Program of Agronomy, Agricultural Resources, Engineering and Economics Course, School of Agriculture)

Basic Entomology I, II, Applied Entomology I, II, etc.

(Kikan Education)

Basic Laboratory Experiments in Natural Science, Interdisciplinary Collaborative Learning of Social Issues Courses, KIKAN Education Seminar, etc.

In charge as necessary.

(International Course)

In charge as necessary.

The ability to conduct class teaching and research guidance in Japanese is essential.

**6. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English)**

(1) Curriculum Vitae

(2) List of Research Achievements

I Original Papers: Name of Authors, Title, Journal Name, Volume, Pages, Published Year, IF (JCR) , and Number of Citations (Google scholar)

(Applicant name should be underlined, and indicated (\*) for a corresponding author)

(i) Peer-Reviewed Papers

(ii) Non-Peer-Reviewed Papers

(iii) Others

Please categorize and describe which of the above 1), 2), 3), and others each achievement corresponds to.

II Books: Name of Authors, Title, Name of Publisher, Pages, Published Year

III Review Papers: Name of Authors, Title, Journal Name, Volume, Pages, Published Year

IV Patents and Variety Registration

V List of Presentations at Domestic and International Conferences: Name of Authors, Title, Conference Name, Year and Month (Distinguish between presentations as first author and others)

VI Academic Awards

VII List of Public and Private Research Grants Awarded: Name of Grant (Research Category)

VIII Educational Experiences and Philanthropic Activity

IX Researcher's information (URL of the researcher's information such as Scopus or Research Map)

X Others

(3) Summary of your research activities and future research plans (approx. 600 words: Be sure to include your mid- and long-term vision of how you will use your previous research to engage in research and development of entomology after you arrive at your new position)

(4) Summary of your aspirations for education in the future (approx. 600 words)

(5) The names of two referees for your research activities and educational experience, together with their relationship to you and their contact information (E-mail address)

(6) PDF format file of up to five of your most important publications (Only publications as the first or

correspondence author are acceptable)

## 7. Documents to be submitted

Combine the Word files (1) to (5) and the PDF files (1) to (6) in a single zip format archive file. Please include your name in the submitted file name.

## 8. Interview

Short-listed candidates are invited for an interview held at Ito Campus or via a remote conference system. We do not support any expenses incurred to participate in the interview, such as for travel or accommodation.

## 9. Employment Location

Entomological Laboratory, Faculty of Agriculture, Kyushu University Ito Campus, Kyushu University (744 Motoooka, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395, JAPAN)

## 10. How to Pre-register and Upload the Application Documents

- (1) Pre-registration: Please send an e-mail to the Administration Office\* to pre-register by May 20, 2024, at 17:00 (Japan Standard Time: JST) (Please write "Kyushu University ENT Assoc. Prof Application-your name" in the subject line of the e-mail). The reply E-mail from the Administration Office will include the URL of "Proself (file sharing system of Kyushu University)" for uploading the application documents.
- (2) Uploading application documents: Open the URL link in the reply e-mail, drag and drop the application documents, and click "Upload" to submit the documents to the Administration Office. Upload the electronic files to Proself by the submission deadline. After uploading the files, please send an e-mail to the administration office. The administration office will then send a message confirming the receipt of the submitted files from you.
- (3) Pre-registration Deadline: Complete pre-registration by May 17, 2024, at 17:00 (JST).  
Uploading deadline: Complete uploading all application files by May 20, 2024, at 17:00 (JST).

### \*Contact for Submission of Documents:

Administration Office of the Selection Committee for Associate Professor Candidates,  
Entomological Laboratory, Faculty of Agriculture, Kyushu University  
E-mail : [kontyu\\_saiyou@agr.kyushu-u.ac.jp](mailto:kontyu_saiyou@agr.kyushu-u.ac.jp)

## 11. Contact and submission of the application documents to

Prof. Ken Matsuoka

Head of Selection Committee for Associate Professor Candidates of Entomological Laboratory,  
Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture, Kyushu University,  
744 Motoooka, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395, JAPAN

E-mail: [kontyu\\_saiyou@agr.kyushu-u.ac.jp](mailto:kontyu_saiyou@agr.kyushu-u.ac.jp)

## 12. Conditions of employment

### (1) Salary and Benefits

Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. For further information, visit the following university website (in Japanese) or apply to the General Affairs Section, Faculty of Agriculture:

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>

General Affairs Section, Faculty of Agriculture (E-mail: [nossyomu2@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:nossyomu2@jimu.kyushu-u.ac.jp))

### (2) Employment Duration

Associate Professor: Full-time, with a mandatory retirement age of 65.

- (3) Probationary period  
A three-month probationary period.
- (4) Place of employment: Faculty of Agriculture, Kyushu University Ito campus (744 Motooka, Nishiku, Fukuoka, JAPAN).
- (5) Working hours, Break time, Overtime: Based on Discretionary Labor System for professional work, it is regarded that working hours are 7 hours and 45 minutes irrespective of how much time the employee actually spends on his/her work.
- (6) Days off: Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year's holidays from December 29-January 3 in addition to an annual leave entitlement.
- (7) Social Insurance  
Employee shall enroll in: Employment insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, Employees' pension insurance.
- (8) Status of measures to prevent passive smoking: No smoking is permitted on the university premises.

### **13. Additional Information**

- (1) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for the Disabled Persons (Act. No.84 of 1970, revised in 2004 and 2011), Basic Act for Gender Equal Society (Act. No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).
- (2) Kyushu University deployed the System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse (July 2017 and amended January 2018). For further information, visit the following university website (in Japanese), which links to Kyushu University Guidelines for this system (in English): <https://danjyo.kyushu-u.ac.jp/notice/view.php?cId=2600&>
- (3) For more information about the Faculty of Agriculture, please visit our website. (<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>).
- (4) Personal information included in the submitted documents will not be used for purposes other than screening.
- (5) If you have been disciplined in the past for sexual violence, including sexual harassment, against students, please be sure to enter the nature of the disciplinary action and the specific reasons for it in your resume or other documents. False statements may result in cancellation of employment or disciplinary action.